

3.2.4 植物、動物の状況

(1) 植物

① 現存植生

調査区域における現存植生は、図3.2-9に示すとおりです。

対象事業実施区域周辺の現存植生は、ほとんどが市街地となっています。

対象事業実施区域南側約1.1kmに位置する掃部山公園周辺にオニシバリ・コナラ群集、南側約1.5kmに位置する野毛山公園にクスノキ植林が見られます。対象事業実施区域北東側約1.0kmに位置する神奈川公園周辺には、オオシマザクラ植林が見られます。

調査区域には、「神奈川県レッドデータブック2022植物編」（令和4年3月、神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課）に記載された、「絶滅のおそれのある地域個体群」に該当する個体群はありません。また、「自然環境保全基礎調査」（環境省）により選定された「特定植物群落」の分布は見られません。

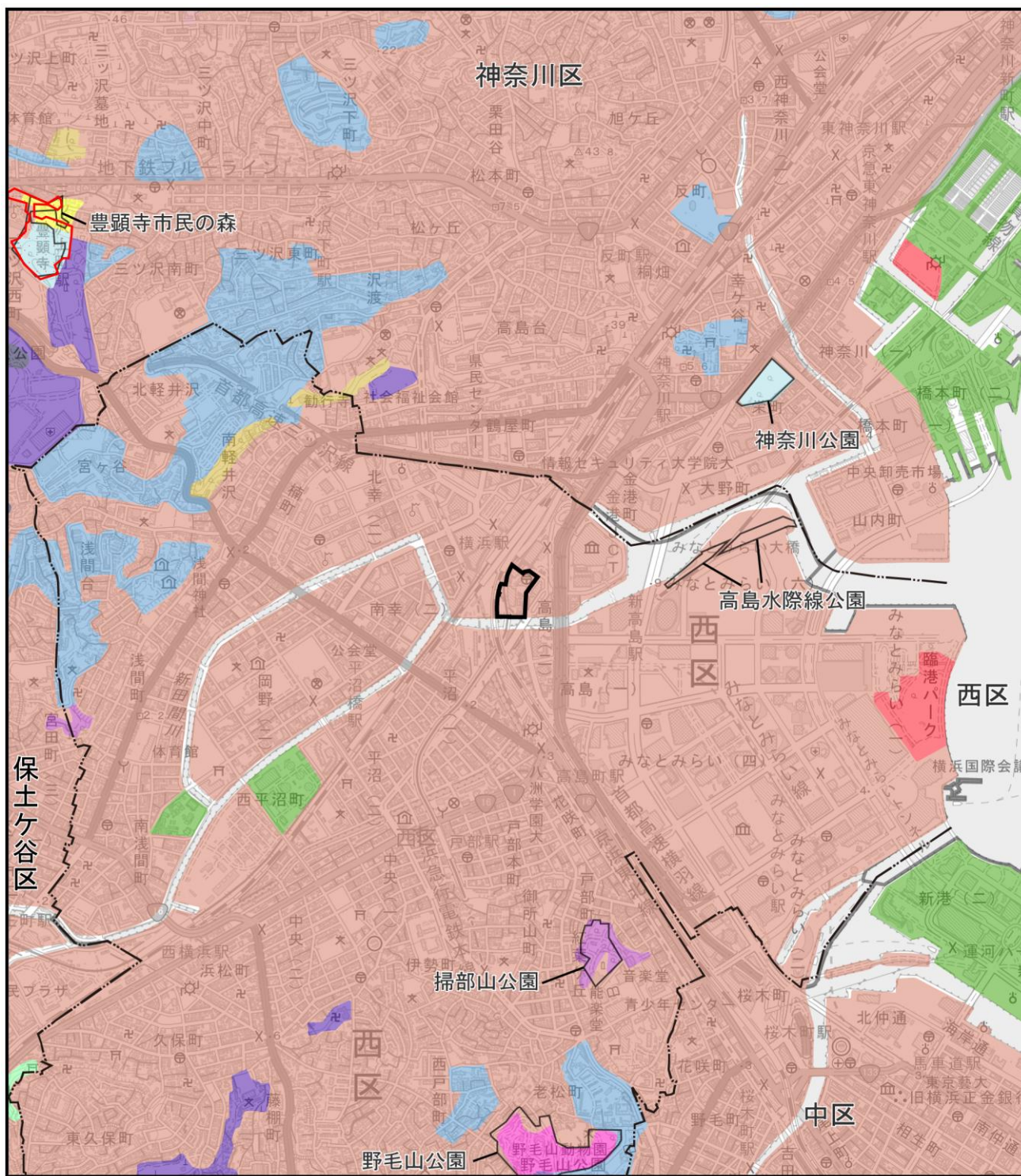
調査区域には、「森林法」（昭和26年法律第249号）に基づく地域森林計画対象民有林が対象事業実施区域北西側約1.9kmに位置する豊頭寺市民の森周辺に見られ、「都市緑地法」（昭和48年法律第72号）に基づく特別緑地保全地区及び「首都圏近郊緑地保全法」（昭和41年法律第101号）に基づく近郊緑地特別保全地区等の重要な樹林は見られません。

「みなとみらい水と緑の生き物ガイドブック」（平成28年3月、一般社団法人横浜みなとみらい21）によると、対象事業実施区域南東側に位置するみなとみらい21地区には、ケヤキ、エノキ、ヤマモモ、クスノキ、タブノキ等の高木が多く植栽されています。また、対象事業実施区域東側約500mに位置する高島水際線公園周辺では、ヤハズノエンドウ、シロツメクサ、ビロードモウズイカといった草地環境に典型的な植物がまとまって生育しています。

② 潜在自然植生

調査区域における潜在自然植生は、図3.2-10に示すとおりです。

対象事業実施区域及びその周辺の潜在自然植生としては、イノデ・タブ群集・典型亜群集が成立するとされています。



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- | | | |
|----------|-------------------|-----------------------|
| 対象事業実施区域 | ゴルフ場・芝地 | クスノキ植林 |
| 区界 | 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等 | オオシマザクラ植林 |
| 市街地 | シラカシ群集 | アカメガシワ
一カラスザンショウ群落 |
| 緑の多い住宅地 | イノデ
ータブノキ群集 | その他植林 |
| 工場地帯 | オニシバリ
ーコナラ群集 | 地域森林計画対象民有林 |

資料：「自然環境調査Web-GIS」（令和7年7月調べ、環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）
「地域森林計画対象民有林位置図」（令和7年7月調べ、神奈川県ホームページ）

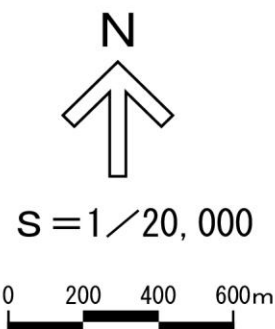


図3.2-9 現存植生図



- 3-14 -

③ 巨樹巨木、名木古木及び景観重要樹木

調査区域における巨樹巨木、名木古木の分布状況は表3.2-3、表3.2-4及び図3.2-11に示すとおりです。

調査区域には、「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林（関東版Ⅱ）」（平成3年5月、環境庁）及び「第6回自然環境保全基礎調査 巨樹・巨木林フォローアップ調査報告書」（平成13年3月、環境省自然環境局生物多様性センター）に記載された巨樹巨木が6件、横浜市の名木古木保存事業における名木古木が34件存在しています。また、調査区域には「景観法」（平成16年法律第110号）に基づく景観重要樹木はありません。

表3.2-3 巨樹巨木一覧表

行政区分	No.	所在地	樹種	樹高 (m)	樹周 (cm)	自然環境保全基礎調査
神奈川区	A	三ツ沢上町	イチョウ	25	440	第4、6回
西区	B	紅葉ヶ丘	ケヤキ	20	329	第6回
	C	紅葉ヶ丘	クスノキ	15	305	第6回
	D	紅葉ヶ丘	クスノキ	15	323	第6回
	E	紅葉ヶ丘	クスノキ	10	362	第6回
	F	藤棚町	ヌマスギ	18	310	第4、6回

注）表中のNo. は図3.2-11に対応します。

資料：「自然環境調査 Web-GIS」

（令和7年7月調べ、環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）

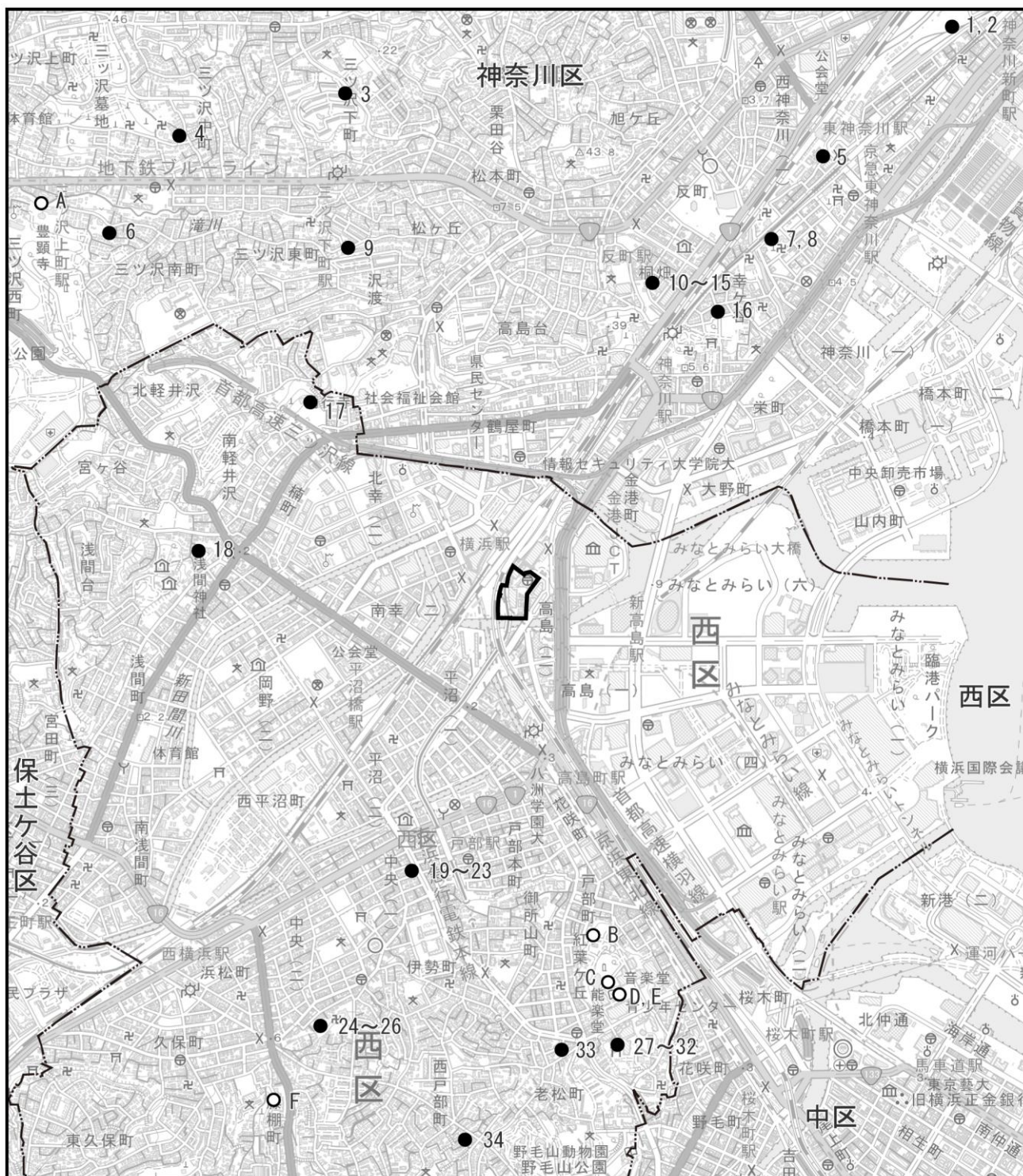
表3.2-4 名木古木一覧表

行政区分	No.	所在地	樹種	樹齡	樹高	目通周
神奈川区	1	東神奈川二丁目9-1	クスノキ	110	20.0	3.6
	2	東神奈川二丁目9-1	イチヨウ	110	18.0	2.8
	3	三ツ沢下町21-7	ヌマスギ	130	21.0	2.5
	4	三ツ沢中町11-9	クスノキ	130	20.0	4.15
	5	東神奈川一丁目1-2	イチヨウ	350	20.0	3.96
	6	三ツ沢西町16-1	イチヨウ	640	23.0	4.6
	7	幸ヶ谷10-6	イチヨウ	240	19.5	3.8
	8	幸ヶ谷10-6	ケヤキ	240	13.8	2.8
	9	松ヶ丘77-3	クスノキ	100	16.0	3.8
	10	高島台1-2	イチヨウ	190	14.6	3.1
	11	高島台1-2	イチヨウ	190	16.6	3.2
	12	高島台1-2	スダジイ	240	10.9	2.9
	13	高島台1-2	ケヤキ	380	17.8	2.7
	14	高島台1-2	エノキ	180	14.4	2.1
	15	高島台1-2	タブノキ	280	8.8	2.5
	16	青木町3-10	イチヨウ	290	12.0	3.2
西区	17	南軽井沢町9	イチヨウ	480	16.0	3.3
	18	浅間町一丁目19-10	イチヨウ	100	25.0	2.81
	19	中央一丁目13-1	ケヤキ	140	20.0	2.8
	20	中央一丁目13-1	イチヨウ	140	20.0	3.0
	21	中央一丁目13-1	イチヨウ	140	20.0	2.4
	22	中央一丁目13-1	イチヨウ	140	25.0	3.1
	23	中央一丁目13-1	イチヨウ	140	25.0	3.5
	24	西戸部町三丁目290	イチヨウ	不明	18.0	2.8
	25	西戸部町三丁目290	タイサンボク	不明	15.0	3.2
	26	西戸部町三丁目290	イチヨウ	410	20.0	3.9
	27	宮崎町64	クスノキ	180	13.0	5.1
	28	宮崎町64	ソメイヨシノ	100	9.0	2.9
	29	宮崎町64	スダジイ	100	11.0	2.0
	30	宮崎町64	クスノキ	180	19.0	3.7
	31	宮崎町64	タブノキ	100	13.0	2.2
	32	宮崎町64	イチヨウ	150	23.5	2.4
	33	老松町30	トウカエデ	70	10.0	2.77
	34	西戸部町一丁目103	イチヨウ	150	20.5	2.8

注1) 表中のNo. は図3.2-11に対応します。

注2) 調査区域の名木古木に群指定の記載があるものではありません。

資料：「名木古木に指定されている樹木一覧」（令和7年7月調べ、横浜市みどり環境局ホームページ）



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- 対象事業実施区域
- 区界
- 巨樹巨木
- 名木古木(横浜市指定)

資料:「自然環境調査Web-GIS」(令和7年7月調べ、環境省自然環境局生物多様性センターホームページ)
「名木古木に指定されている樹木一覧」(令和7年7月調べ、横浜市みどり環境局ホームページ)



S = 1/20,000

0 200 400 600m

図3.2-11 巨樹巨木等位置図

(2) 動物

調査区域では、対象事業実施区域南東側約700mに位置するグランモール公園（図3.2-12参照）にて横浜市環境科学研究所による鳥類・昆虫類（トンボ・チョウ）調査が行われており「グランモール公園における鳥類・昆虫類調査結果について（第3報）」（令和2年3月、横浜市環境科学研究所）としてまとめられています。都市的な環境下にあるグランモール公園にて過去3回行われた調査で確認された動物種は表3.2-5に示すとおり、鳥類で7目15科21種、昆虫類で2目7科22種です。

また、みなとみらい21地区においても生物調査が行われており「みなとみらい水と緑の生き物ガイドブック」（平成28年3月、一般社団法人横浜みなとみらい21）としてまとめられています。みなとみらい21地区で確認された動物種は表3.2-6に示すとおり、ほ乳類で1種、鳥類で50種、は虫類で3種、昆虫類で105種です。

調査区域で確認された動物種について、表3.2-7に示す選定基準により、注目すべき動物種の選定を行った結果、表3.2-8に示す、10種が確認されました。

また、鳥獣保護区の状況は表3.2-9及び図3.2-12に示すとおりです。調査区域では、対象事業実施区域北西側約1.9kmに位置する「豊頭寺市民の森」が鳥獣保護区に指定されています。

表3.2-5 グランモール公園における確認種

分類	目名	科名	種名	平成 26 年度	平成 28 年度	平成 30 年度
鳥類	カツオドリ目	ウ科	カワウ		+	+
	カモ目	カモ科	カルガモ		1	
	タカ目	タカ科	トビ		+	+
	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ		+	+
			チョウゲンボウ		+	(+)
	チドリ目	カモメ科	ユリカモメ		14	+
			セグロカモメ		+	+
	ハト目	ハト科	ドバト (カワラバト)	77	87	75
			キジバト	2	2	2
	スズメ目	セキレイ科	ハクセキレイ	4	9	6
		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	69	6	9
		ヒタキ科	イソヒヨドリ	+	1	(+)
			ツグミ	2	1	
		シジュウカラ科	シジュウカラ		3	8
		メジロ科	メジロ	6	6	5
		アトリ科	カワラヒワ	2	1	6
		スズメ科	スズメ	36	50	34
		ムクドリ科	ムクドリ	17	12	2
		カラス科	オナガ	3	1	+
			ハシボソガラス	+	9	4
			ハシブトガラス	4	3	+
昆虫類	トンボ目	ヤンマ科	ギンヤンマ	+		+
		トンボ科	シオカラトンボ	2	+	4
			ウスバキトンボ	11	+	1
			コシアキトンボ	1		
			コノシメトンボ	9		
			アキアカネ	3	18	15
			ネキトンボ	2		
	チョウ目	セセリチョウ科	イチモンジセセリ	4	2	20
			チャバネセセリ	1		1
		シジミチョウ科	ウラギンシジミ	+		
			ルリシジミ		+	
			ウラナミシジミ		1	
			ヤマトシジミ	7	5	5
		タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン		1	
			アカボシゴマダラ	+		
			ルリタテハ		+	
		アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	9	5	8
			クロアゲハ		1	
			アゲハ	+	+	
		シロチョウ科	モンキチョウ		+	
			キタキチョウ	2		
			モンシロチョウ	1	1	2

注1) センサス調査時に確認された個体数を数値、センサス調査時間外に確認されたものを「+」、調査日以外に確認されたものを「(+)」で示しています。

注2) 目名、科名及び種名は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和6年度生物リスト」(令和7年7月調べ、国土技術政策総合研究所ホームページ)に基づいています。そのため、カワウ、ハヤブサ、チョウゲンボウの目名、イソヒヨドリ、ツグミ、スズメの科名及びアゲハの種名は出典資料の記載名と異なっています。

資料: 「グランモール公園における鳥類・昆虫類調査結果について (第3報)」
(令和2年3月、横浜市環境科学研究所)

表3.2-6 みなとみらい21地区における確認種

分類	確認種数	種名
ほ乳類	1種	－
鳥類	50種	ヒヨドリ、トビ、ツグミ、ジョウビタキ、ホオジロ、タヒバリ、メジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ホシハジロ、オナガガモ、カルガモ、ウミネコ、ユリカモメ、セグロカモメ、オオセグロカモメ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、オオバン、カワウ、イソシギ、コサギ、アオサギ、コチドリ、ツバメ、カワラヒワ、ミサゴ、ハヤブサ、コアジサシ、ヒバリ、モズ、チョウゲンボウ、イソヒヨドリ、キジバト、シジュウカラ、ハシブトガラス、スズメ、ハクセキレイ、ムクドリ、オナガ
は虫類	3種	－
昆虫類	105種	アオスジアゲハ、クマゼミ、アブラゼミ、ニイニイゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、アブラゼミ、シオカラトンボ、トノサマバッタ、オンブバッタ、ショウリョウバッタ、イボバッタ、ツチイナゴ、ナナホシテントウ、ナミテントウ、キタテハ、ツマグロヒョウモン、ヒメアカタテハ、ヤマトシジミ、ウラナミシジミ、ツバメシジミ、モンシロチョウ、アゲハ、セイヨウミツバチ、キムネクマバチ、ヒゲナガハナバチ、セグロアシナガバチ、フタモンアシナガバチ、イチモンジセセリ

注) 確認種数については調査において確認されたと記載されている種数、種名については出典資料内で確認できるものを記載しています。

資料:「みなとみらい水と緑の生き物ガイドブック」(平成28年3月、一般社団法人横浜みなとみらい21)

表3.2-7 注目すべき動物種の選定基準

文献名		カテゴリー	記号
1	文化財保護法 (昭和 25 年法律第 214 号)	国指定特別天然記念物	特天
		国指定天然記念物	国天
		都道府県及び市町村が条例により指定する天然記念物	条天
2	絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律 (平成 4 年法律第 75 号)	国際希少野生動植物種	国際
		国内希少野生動植物種	国内
		緊急指定種	緊急
3	環境省レッドリスト 2020	絶滅	EX
		野生絶滅	EW
		絶滅危惧Ⅰ類	CR+EN
		絶滅危惧ⅠA類	CR
		絶滅危惧ⅠB類	EN
		絶滅危惧Ⅱ類	VU
		準絶滅危惧	NT
		情報不足	DD
		絶滅のおそれのある地域個体群	LP
4	神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006	絶滅	EX
		野生絶滅	EW
		絶滅危惧Ⅰ類	CR+EN
		絶滅危惧ⅠA類	CR
		絶滅危惧ⅠB類	EN
		絶滅危惧Ⅱ類	VU
		準絶滅危惧	NT
		減少種	減少
		希少種	希少
		要注意種	要注
		注目種	注目
		情報不足	DD
		不明種	不明
		絶滅のおそれのある地域個体群	LP

資料：「文化財保護法」(昭和 25 年 5 月、法律第 214 号)

「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年 6 月、法律第 75 号)

「環境省レッドリスト 2020」(令和 2 年 3 月、環境省自然環境局)

「神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006」

(平成 18 年 7 月、神奈川県立生命の星・地球博物館)

表3.2-8 確認された注目すべき動物種

目名	科名	種名	選定基準			
			1	2	3	4
タカ	ミサゴ	ミサゴ			NT	繁殖期・VU、非繁殖期・NT
チドリ	シギ	イソシギ				繁殖期・希少、非繁殖期・注目
	カモメ	オオセグロカモメ			NT	
		コアジサシ			VU	繁殖期・CR+EN
	チドリ	コチドリ				繁殖期・注目
スズメ	ツバメ	ツバメ				繁殖期・減少
	モズ	モズ				繁殖期・減少
	アトリ	カワラヒワ				繁殖期・減少
	ヒバリ	ヒバリ				繁殖期・減少
ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ		国内	VU	繁殖期・CR+EN、非繁殖期・希少

注1) 目名及び科名は「河川水辺の国勢調査のための生物リスト 令和6年度生物リスト」(令和7年7月調べ、国土技術政策総合研究所ホームページ)に基づいています。

注2) 表中の選定基準は表3.2-7の記号に対応します。

資料：「文化財保護法」(昭和25年5月、法律第214号)

「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年6月、法律第75号)

「環境省レッドリスト2020」(令和2年3月、環境省自然環境局)

「神奈川県レッドデータ生物調査報告書2006」

(平成18年7月、神奈川県立生命の星・地球博物館)

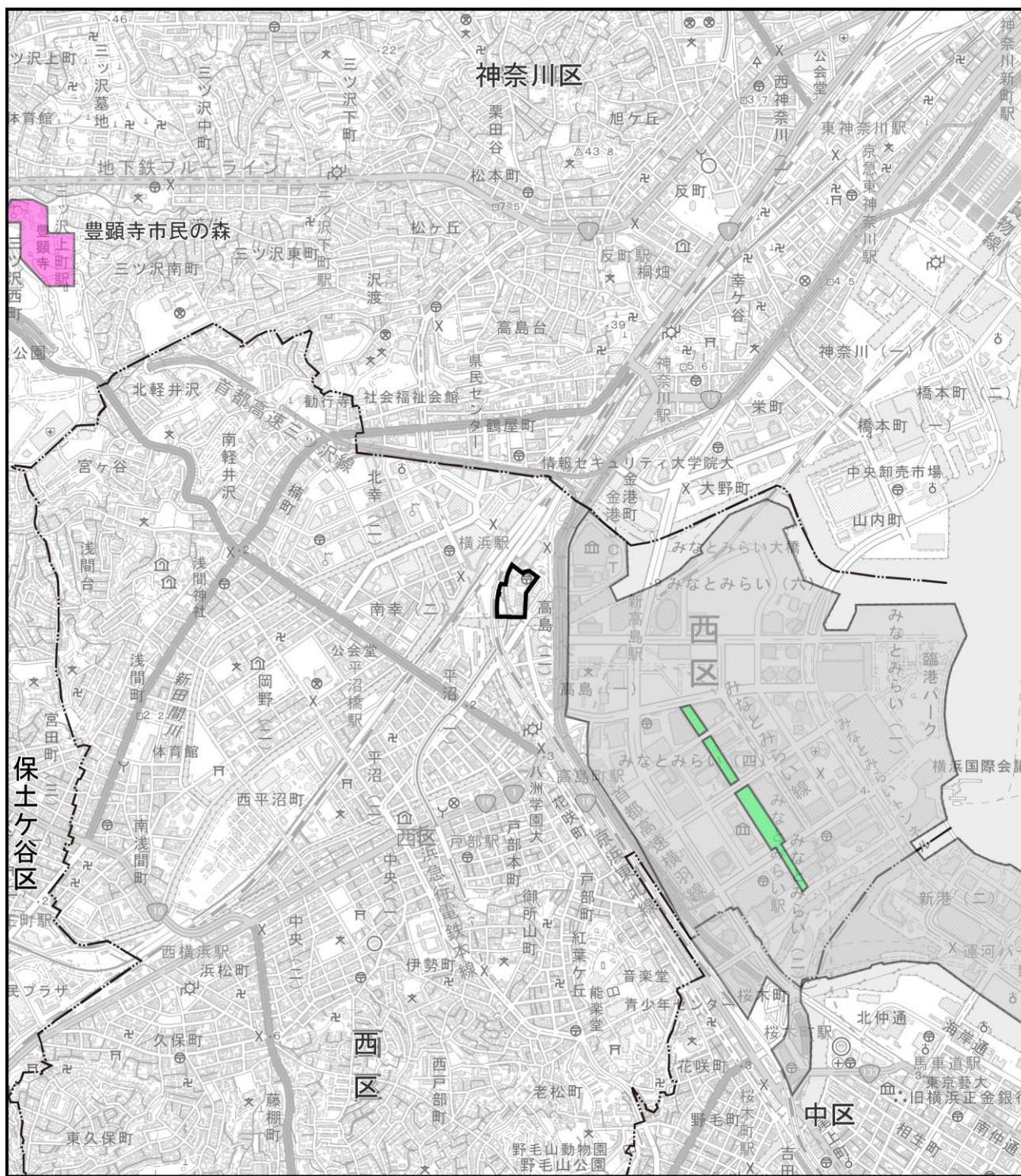
表3.2-9 鳥獣保護区の状況

行政区分	名称	面積 (ha)	種類
神奈川区	豊顕寺市民の森	2.3	身近な鳥獣生息地

資料：「鳥獣保護区、鳥獣保護区特別保護地区一覧」
(令和7年7月調べ、神奈川県環境農政局ホームページ)

(3) 農地

「横浜の都市農業マップ&データ」(平成30年12月、横浜市環境創造局)によると、調査区域に農地はありません。



この地図は国土地理院ウェブサイト(令和6年8月時点、電子地形図(タイル)標準地図)を使用して作成したものです。

凡 例

- | | | | |
|---|----------|---|----------------|
|  | 対象事業実施区域 |  | グランモール公園調査地域 |
|  | 区界 |  | みなとみらい21地区調査地域 |
| | |  | 鳥獣保護区 |

資料：「グランモール公園における鳥類・昆虫類調査結果について（第3報）」
 （令和2年3月、横浜市環境科学研究所）
 「令和6年度鳥獣保護区等位置図」（令和7年7月調べ、神奈川県環境農政局ホームページ）
 「みなとみらい水と緑の生き物ガイドブック」（平成28年3月、一般社団法人横浜みなとみらい21）

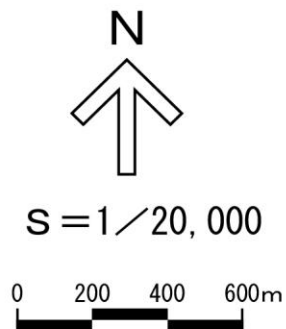


図3.2-12 鳥類・昆虫類調査及び鳥獣保護区位置図